

学校教育目標 「自ら考え 心豊かで たくましい児童の育成」



# 富浦っ子

旭市立富浦小学校だより  
第10号 令和8年1月8日

## 2026年のスタートです

新しい年を迎え、冬の澄んだ空気の中、元気な声が校舎に戻ってきました。子供たちはそれぞれ新たな気持ちで学校生活をスタートしています。また、この節目の時期は、生活や学びを見直すよい機会でもあります。

子供たちは、この1年間で学習面だけでなく、友人との関わりや様々な行事を通して、大きく成長してきました。一人一人の姿に、確かな歩みを感じています。

こうした成長を支えているのは、学校の学びだけでなく、日々の家庭生活の積み重ねです。保護者の皆様に感謝申し上げます。規則正しい生活習慣や、安心して過ごせる家庭環境は、子供たちが学校で力を発揮するための大切な土台となっています。特に年度末は、生活リズムが乱れやすい時期でもあります。引き続き、早寝早起きや朝食をとること、あいさつや人の話を聞く姿勢、身の回りのことを自分で行うことなど、基本的な生活習慣を整えていただければと思います。

さらに、家庭での温かな声かけや、子供の話に耳を傾ける時間は、子供たちの心の安定につながります。この1年を振り返り、「できるようになったこと」「がんばったこと」を認め、励ますことが、次の学年への意欲につながっていきます。

学校では、残りの期間も一人一人のよさを大切にしながら、学年のまとめと次年度への準備を進めていきます。子供たちが自信と希望をもって新しい学年が迎えられよう、家庭と学校が連携し、同じ方向を向いて支えていくことが何より大切だと考えています。

保護者の皆様には、この1年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、改めて心より感謝申し上げます。引き続き、子供たちの健やかな成長のために、ご支援をお願いいたします。

## 12月11日・18日 書き初め教室（3～6年）

今年度の書き初め教室も加瀬里美先生に講師をお願いして実施しました。各学年それぞれの「課題」に対し、真剣に取り組むことができました。書き初めの意義は、新しい年の始まりに、心を整え、願いと決意を文字にする日本の文化です。また、丁寧に表現する態度や字が上達するように祈願する意味もあるようです。11日は5・6年生、18日は3・4年生が行いました。体育館での実施となりましたが、児童たちは大きな筆をしっかりと使い、丁寧に書くことができました。



## 12/8 サイエンスショー

今年度は「学校いきいきプラン」の一環で、サイエンスショーを実施しました。児童たちが楽しく「なぜ？」を持つこと、「どうして？」と考えることを目的にしました。日常的な事柄を科学してみると、様々な現象で「なるほど」と思うことがたくさんあります。主に理科で学習することなのですが、日常的な事象と結び付けて考えることが大切です。また、そこから「科学する心」も培ってほしいと思います。



## 1年のまとめ～3学期に向けて～

子供たちが安心して学びを深め、次の学年へと自信をもって進級できるように、学校と家庭が力を合わせて取り組んでいきたいと考えています。

### 【学校で取り組むこと】

#### ・学習の総まとめと基礎の定着

学習内容を振り返り、理解の定着を図るとともに苦手な部分の補充に努めます。

#### ・生活習慣の立て直しと学級づくり

冬休み明けの生活リズムを整え、学級の雰囲気をもっとよくするための活動を行います。

#### ・進級・卒業への心の準備

子供たちが新しい環境に向けて前向きな気持ちをもてるよう、学年に応じた指導や支援を行います。

#### ・家庭との連携の強化

子供たちの様子を丁寧にお伝えし、個別の相談や支援を進めていきます。

### 【ご家庭でご協力いただきたいこと】

#### ・生活リズムの安定

睡眠・食事・起床時間を整え、学習に集中できる体調づくりをお願いします。

#### ・学習習慣の見直し

宿題だけでなく、短時間でも自主的な学習に取り組めるよう声かけをお願いします。

#### ・子どもの気持ちに寄り添う時間づくり

進級や卒業を前に、不安や緊張を抱く子もいます。日々の会話の中で気持ちを受け止めていただくと、子供たちの安心につながります。

#### ・新年度への準備

学用品の整理や補充、生活面での見直しなど、次の学年に向けた準備を少しずつ進めていただくと助かります。

3学期は短い期間ではありますが、子供たちが1年間の成長を実感し、次のステップへと踏み出す大切な学期です。学校と家庭が同じ方向を向いて支えていくことで、子供たちの力はさらに伸びていきます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。